

## ガスボンベ類(カセットボンベやスプレー缶など)、ライター

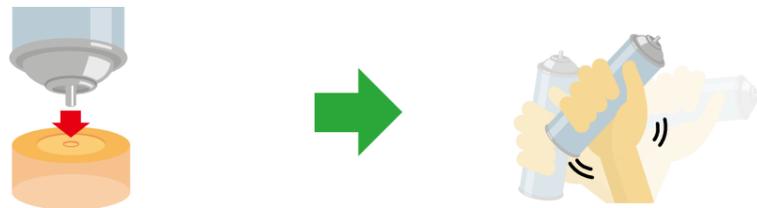
ガスが残った状態で捨てると、外部からの強い衝撃により、爆発する危険性があります。ガスボンベ類、ライターを捨てる際は、次のことに注意しましょう。

### 正しい処分方法

- 中身を完全に使い切る
- 中身が使い切れていない場合は、風通しが良く、火気のない屋外で風下に人がいないことを確認し、ガス抜きする
- 不燃ごみ金物類で捨てる
- ※ライターは分解しない。



### ガスボンベ類のガス抜き方法



「ガス抜きキャップ」でガスを出し切る  
※使用法は製品によって異なるため、製品に記載の使用説明を確認してください。

缶を振って、中身がない(「シャカシャカ」などの音がしない)ことを確認する

## 石灰(集積場には出せません)

家庭菜園などで利用される石灰は、水分を含むと化学反応を起こし、発熱するものがあります。集積場には出せないごみのため、購入店や製造元などに正しい捨て方を確認してください。



**「1つくらいなら大丈夫」ではなく、ルールを守り、正しく捨てましょう。**  
ご理解とご協力をお願いします。

## 小型充電式電池 (リチウムイオン・ニカド・ニッケル水素電池)

小型で充電して繰り返し使える電池で、スマートフォンやモバイルバッテリーなど身近な製品に使用されています。外部からの強い衝撃により、爆発や発火する危険性があります。この電池が入っている製品を使用する際は、次のことに注意し、正しく捨てましょう。



### 使用する際の注意点

- 衝撃を与えない
- むやみに分解、修理、改造しない
- 膨張、悪臭などの異常があれば使用しない
- 熱くなる場所に放置しない

### 正しい処分方法

市役所、各地区センター、エコドームにある小型家電回収ボックスに入れる(投入口30cm×15cmに入らないものは不燃ごみ金物類で捨てる)



小型家電回収ボックス



写真提供 独立行政法人製品評価技術基盤機構

# ごみが原因の火災を防ごう

正しいごみの取り扱いと捨て方

近年、全国でごみが原因の火災が発生し、収集車やごみ処理施設に被害が出ています。もし、可児市でも同様の事故が発生したら、ごみの収集ができなくなります。そのようなことが起こらないように、火災の代表的な原因となる製品は、正しく取り扱い、捨てましょう。

問 環境課 内 3406